

令和4年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.3)

令和4年4月20日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月19日に紋別海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

130～230 μmのホタテ幼生が出現

◎浮遊幼生調査結果(表1)

ホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです(免疫染色法による)。

【紋別】水深 20m

130以下～230 μm 171.2 個/トッ

最も多く出現しているのは130 μm以下ですが、140～150 μmも多く確認されました。出現数は前回よりもやや増加しました。

<前回 4/15>130～190 μm 107.5 個/トッ

表1 浮遊幼生調査結果

		紋別(20m)	
		4月19日	
ホタテガイ	殻長	個数	個/トッ
	130以下	111	78.5
	140-	47	33.2
	150-	56	39.6
	160-	14	9.9
	170-	9	6.4
	180-	3	2.1
	190-		
	200-	1	0.7
	210-		
	220-		
	230-	1	0.7
240-			
計	242	171.2	
その他二枚貝	296	209.4	

※20m 1回曳き

◎環境調査結果(表2)

【水温・塩分(2頁参照)】

水温は5.9～6.0℃、塩分は概ね33psu台でした。

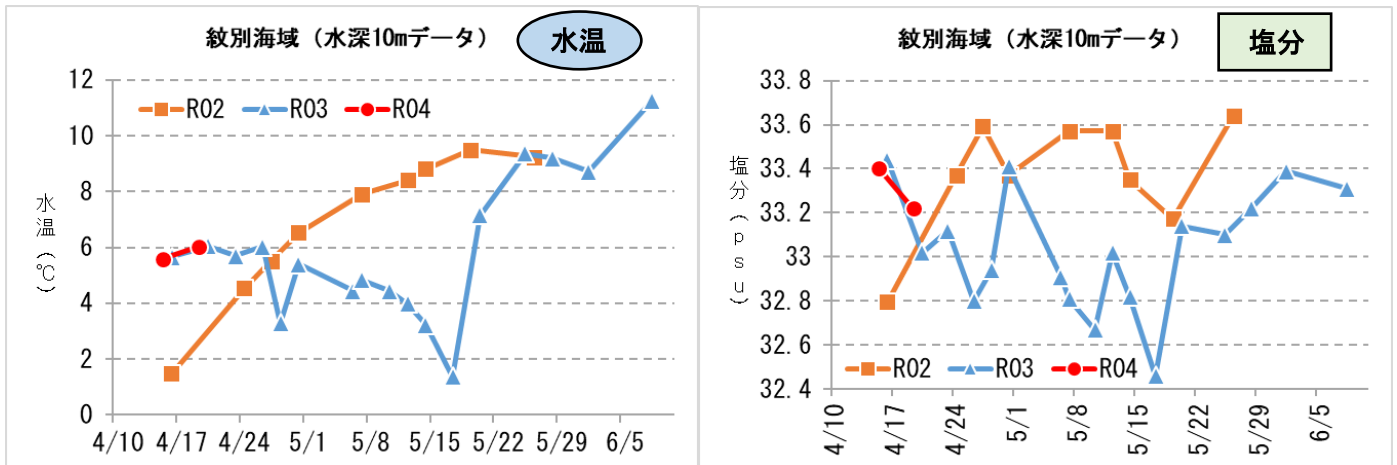
【サンプル海水】

植物プランクトンによる濁りがありましたが前回よりもやや薄く、動物プランクトンが増加していました。

表2 環境調査結果

深度 m	20m	
	水温 °C	塩分psu
0	5.9	32.84
5	6.0	33.20
10	6.0	33.22
15	6.0	33.22
20	6.0	33.25

◎紋別海域の水温および塩分の推移



◎他地区の情報

・成熟度調査

- 4/18 小樽 (2年貝) 生殖巣指数 16~17 に低下 調査終了
- 4/19 石狩 (2年貝) 生殖巣指数 23.5 (前回+1.3) 産卵ピークに至っていない

・浮遊幼生調査

- 4/16 苫前 陸 4.2 個/トッ 130~200 μm (モード 160 μm)
- 中 2.1 個/トッ 140~200 μm (モード 160 μm)
- 4/18 小樽 平均 28.0 (11.6~39.3) 個/トッ 130~230 μm (モード 140 μm)
- 4/19 厚田 平均 33.2 (17.0~49.5) 個/トッ 120~250 μm (モード 150 μm)
- 浜益 38.2 個/トッ 140~210 μm (モード 170 μm)

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査)

- 4/21 : 雄武地区 (時化順延)
- 4/22 : 紋別地区

※4/20 沙留地区は時化のため中止になりました。